

高校教育課 情報メール

発行者：宮城県教育庁高校教育課
<http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/>

県立高等学校の特色ある学校づくりの取組や全日制課程普通科通学区域の全県一学区等についての情報をお届けします。

1 高校の特色ある取組, 2 学校紹介スペシャル, 3 コラム, 4 高校情報は各高等学校から寄せられた原稿を掲載しています。

なお、県立高等学校についての情報及び全県一学区についての情報は以下のホームページを御覧ください。

県立学校「公立高校ホームページ」

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/kyouiku/school/koukou.htm>

全県一学区決定までの経緯等

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/kyou-kikaku/>

全県一学区に向けての取組

⇒ <http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/ichigakku/ichigakku.htm>

■ もくじ ■

- 1 高校の特色ある取組
 - 松島高等学校
まつナップ（松島・ナビゲーション・プログラム）
 - 石巻好文館高等学校
好文館に新たなページを刻め！
～男子バスケ，硬式野球が公式大会初参加～
 - 柴田農林高等学校
今年創立100周年を迎える農業高校
高校入試において，くくり募集を実施しています
- 2 学校紹介スペシャル
 - 白石高等学校
平成22年4月 白石に新しい高校が開校します！
 - 白石高等学校 セケ宿校
生徒一人ひとりが主役の学校を目指して
- 3 コラム
 - 貞山高等学校 校長 遠藤 敬治
貞山高校だけの魅力！ 前期卒業制度（9月卒業）
- 4 高校情報
 - 第二女子高等学校
（仮称）仙台二華中学校・高等学校「第2回学校説明会」を開催します

5 お知らせ

(1) 公立高校合同相談会を実施して

①公立高校ガイドブック ②公立高校ガイド（入試情報）

(2) 平成21年度宮城県公立高等学校入学者選抜事務説明会開催日程一覧

(3) 地域発信アクション校の「授業公開」について

6 編集後記

■ 1 高校の特色ある取組 ■

宮城県の高等学校の特色ある取組についての情報を紹介するコーナーです。

□ 松島高等学校

| <まつナップ（松島・ナビゲーション・プログラム）>
|

本校では、総合的な学習の時間を利用して、進路達成のための段階的なプログラムを実施しています。

1年次：「自己を知る」 → 希望進路方向性の模索

… 自分の適性を理解し、興味・関心に沿った進路選択を行えるように、講演やガイダンスなどを通じて様々な方面からアプローチを試みています。また、地域との交流のため、少数の班を構成してグループ活動なども実施しています。

2年次：「職業観の育成」 → 希望進路方向性の決定

… 7月初旬に実施されている「職場体験学習」に重点を置いてプログラムを編成し、望ましい職業観の育成や希望進路の決定のための一助としています。

3年次：希望進路別プログラムの実践

… 希望進路別のグループに分かれ、それぞれの動きに合わせた授業展開をしています。

・進学希望者 … 大学・短大・専門各種学校・高技専・高看（公務員含）

→ 入試形態・学校研究、年間計画作成、学校選定の仕方、小論文対策、エントリー用紙の記入方法、志望動機、面接指導関係、手続き関係 等

・就職希望者

→ 職業・職種研究、年間計画作成、求人票の見方、職業に関する社会人講話、適性検査練習、履歴書の書き方指導、面接指導関係、社会人礼儀作法練習 等

→ <くわしくはこちら> <http://www.matsushima-h.myswan.ne.jp/>

□ 石巻好文館高等学校

| <好文館に新たなページを刻め！

| ~男子バスケ、硬式野球が公式大会初参加~>
|

共学3年目を迎え、全学年に男子生徒がそろいました。3学年合計で男子生徒は111名となり、全体の約2割を占め、男子部活動も徐々に活動の範囲が広がってきました。昨年度の男子バレー部に続き、今年5月、男子バスケットボール同好会と硬式野球同好会が新たに立ち上がりました。

硬式野球は7月6日、念願の夏の甲子園大会県予選に参加し、男子バスケットも

8月14日の夏の選手権大会から出場しました。産声を上げたばかりの部活動で、まだまだこれからですが、同好会や部として練習すること、大会に参加すること、試合で勝利すること、・・・・・・・・

これら一つ一つが好文館高校の「初めて」となり、新たな歴史を作っていきます。今後好文館高校のページに、誰が、どんなドラマを刻んでいくのか、期待が大きく膨らんでいます。

→ くわしくはこちら> <http://www.koubunkan.myswan.ne.jp/>

□ 柴田農林高等学校

| <今年創立100周年を迎える農業高校
| 高校入試において、くくり募集を実施しています>

柴田農林高校は、柴田郡大河原町にある農業高校で、今年、創立100周年を迎えます。また、川崎町にある柴田農林高校川崎校も創立60周年を迎えます。これらの記念式典を10月31日（金）に大河原町総合体育館（はねっこアリーナ）にて行います。多くのOB・OGの方のご来場をお待ちしております。式典の詳細や来場に関しては、柴田農林高校までお問い合わせ下さい。

100周年を迎える本校ですが、平成18年に学科改編を行い、現在、生産技術系学科として食農科学科、動物科学科の2学科、環境技術系学科として森林環境科、園芸工学科の2学科の合計4学科を設置しております。入試では、生産技術系学科と環境技術系学科でそれぞれくくり募集を行っており、入学後、より専門的に自分の興味関心のある学科を選択し、3年間学習に取り組んで貰える環境になっています。

学校の詳しい様子は、ホームページからご覧いただくことが出来ます。携帯電話などでも同じアドレスで、同じ内容を見ていただけますので、ご覧頂ければと思います。

→ くわしくはこちら> <http://www.sibano.myswan.ne.jp/>

■ 2 学校紹介スペシャル ■

高等学校の特色ある取組を含めて学校の取組全体をくわしく紹介するスペシャルコーナーです。

□ 白石高等学校

| <平成22年4月 白石に新しい高校が開校します！>

白石高校と白石女子高校は、平成22年4月に統合し男女共学になります。また、国道4号線バイパス近くにある現在の白石高校第2グラウンドに新校舎を建設し、全日制普通科（単位制）1学年6学級（定員240名男女）、全日制看護科（学年制）1学年1学級（定員40名男女）の学校となります。現在の白石高校及び白石女子高校の平成20、21年度入学生も同時に統合校の生徒になります。

統合校の校訓は、白石高校の精神や教育理念を盛り込んだものとして現在の校訓の「自彊不息（ジキョウヤマズ）」（つとめて止むことのない努力をすること。）を継承し、白石女子高校の精神や教育理念を盛り込んだものとして「志操凜風

（シソウリンブウ）」（高い志と豊かな情操を備え、凜然として風のようにしなやかな周りをつつみ込む器量をもつこと。）を、統合校が目指ぎそうとする新たな教育理念を表現するものとして「進取創造（シンシュソウゾウ）」（能動的で創造性あふれる気概と展望をもって新しい時代を切り拓くこと。）を加えた3つとすることに決まりました。

校歌の歌詞と校章デザインについては現在募集中ですが、校歌の歌詞は白石高校・白石女子高校の同窓会員（旧制中学校・女学校、旧・現職員及び在校生を含む。）が対象で、校章デザインは誰でも応募できます。詳しくは白石高校及び白石女子高校のホームページをご覧ください。

次に、現在の白石高校の代表的な行事や統合校の特色などを紹介しましょう。

① “白角定期戦”（白石高校最大のイベント）

昭和38年に始まり今年で46回を数える角田高校との対抗戦で、毎年5月中旬に運動部が試合を行い、勝利種目の数で総合優勝を決めます。1年生にとっては、応援練習の意味が分かり、その辛さが充実感に変わる瞬間をもたらします。過去の対戦成績は、白石高校の30勝13敗3分けです。

② “交通アクセス”（意外に便利な白石高校）

意外に知られていないのはその通いやすさです。

JRの電車が上下線とも平均20分程度の間隔で終日運行されており、しかも駅から学校まで徒歩12～3分と近いため思ったより時間がかかりません。例えば、仮に山元町坂元から通う場合でも朝7：18分、長町なら朝7：25分の電車です。仙台市も含めて遠いところでも概ね1時間程度で通学できるというアクセスのよさです。

③ “進学重視型単位制”（統合校の特色1）

統合校普通科の特色は何といても「進学重視型単位制」です。単位制は、自分の興味・関心、能力・適性や将来の進路希望などに合わせて科目を選択して学習できる利点を生かして、国公立大学や難関私立大学への進学にも対応したハイレベルな授業から、じっくり考え着実に実力を付けていく授業まで生徒のニーズに合わせた多様な授業を展開し、一人一人の進路希望を高いレベルで実現します。

④ “5年一貫の看護教育”（統合校の特色2）

看護科は、専攻科を有し、5年一貫の県内唯一の看護教育を行い、保健・医療・福祉を通じて社会に貢献できる人材を育成します。看護師になるという同じ目標を持った仲間が5年間一緒に勉強するのが特色です。普通科に比べて一般教科が少ない看護に関する科目や実習が多く、高校1年生から専門科目を学習します。そのため、看護師資格を取得する強い意志を持って入学することが大切です。

⑤ “学習環境を第一に考えた新校舎”（統合校の特色3）

新しい校舎は、生徒一人一人の進路希望を強力にバックアップする少人数授業や習熟度別授業に対応するため、全14室の講義室（そのうち1階の中講義室は冷房完備で自習室としても一年中快適に学習できます。）を備えるほか各階にクロージドな学習室とオープンな学習スペースを設けるなど学習環境を第一に考えています。

「生徒同士の上下関係も緩やかで生徒が全面的に信頼されており、誰もがのびのび活動できるため、学力的にも人間的にもよく伸びる学校」、それが白石高校です。

→ <ホームページはこちら> <http://hakko.myswan.ne.jp/>

□ 白石高等学校 七ヶ宿校

| <生徒一人ひとりが主役の学校を目指して>

皆さん、こんにちは。白石高等学校七ヶ宿校です。今回は前回に引き続いて七ヶ宿校を紹介させていただきます。

①学習活動で主役になろう

本校は七ヶ宿町にある小さな学校で、現在全校生徒は28名。授業はつねに生徒諸君との対話があり、分からないところを何回も何回も分かるようになるまで学習することができます。特に、国語・数学・英語については習熟度別学習を行っており、まるで家庭教師について勉強しているような感じを受けるでしょう。進学を目指す場合は放課後や休み時間に個別指導を受けることもできます。親身なわかりやすい授業で、成績を大きく伸ばしてみませんか。

②部活動で主役になろう

七ヶ宿校では1学期全員が運動部に入り、6月の県大会を目指して放課後熱心に活動します。県大会では昨年まで女子陸上部が4年連続優勝、また平成17年に卓球部女子団体優勝、個人戦3位4位、さらに今年は女子バレーボール部が優勝し、全国大会に出場しました。中学校での経験者もいますが、実は初心者もいます。だから興味のある部活動に参加して、全国大会で輝いてみませんか。

③学校行事で主役になろう

七ヶ宿校は学校行事を大切に考えています。行事を通してクラスの和、学校の和を作っていくとともに、行事で頑張ることで積極性、責任感などを身につけることができます。

4月下旬、新入生を歓迎するという意味をこめて、遠足をします。学校近くの傾城森（けいせいもり）という山に登り、その後、広場で炊事をします。生徒諸君はいくつかの班に分かれますが、学年に関係なく班を編制するのです。3年生が中心となり、どんな物を作るのか、買い物は誰がするのか、きちんと役割分担を決め、焼き肉や焼きそばを自分たちで作って自分たちで食べて、後かたづけをします。この行事で1年生は先輩達と仲良くなれます。

10月、文化祭があります。1学期は全員が運動部に所属しましたが、2学期は全員が文化部に所属します。芸能クラブ（おもにバンド演奏）、写真ビデオクラブ（オリジナルビデオ作成など）、食物クラブ（当日の食堂運営）などに分かれ、活動します。一般公開は日曜日ですが、前日に前日祭を行い、ステージ発表やバンド演奏などで盛り上がります。楽器演奏や歌うことが好きな人、物を作ることが好きな人、調理するのが好きな人、みんな熱心に活動します。小さな学校なのですが、盛り上がりは大きな学校に決してひけをとれません。しかも、主役は生徒諸君、つまり、「あなた！」です。

11月、強歩大会があります。七ヶ宿ダムの周辺9キロのコースです。走ってもいいし、ダム周辺の雄大な自然の景色を見ながら、のんびり歩いてもよし。本当に

いい行事です。

2月、予餞会があります。学校の中心となって活躍した3年生を1、2年生が心をこめて送り出します。学年の出し物、一人ひとりへの贈り物、先生方の出し物など、準備期間が少ないのですが、たいへん心にしみる行事です。こうして一年が終わり、4月にまた新入生、つまりあなたを迎えることになるのです。

行事はこれ以外にもいろいろあります。よかったらホームページをご覧ください、興味を持ったら学校に見学に来てください。

→ <ホームページはこちら> <http://www.sitika.myswan.ne.jp/>

■ 3 コラム ■

高等学校の校長先生、一般の先生、生徒代表などが、「我が校」に対する想い、最近の話題などについて語ります。その高校の新しい魅力が発見できるコーナーです。

□ 貞山高等学校 校長 遠藤 敬治
| <貞山高校だけの魅力！ 前期卒業制度（9月卒業）>
└

中学生の皆さん、「おはようございます！」。

宮城県貞山高等学校校長の遠藤敬治（えんどう よしはる）です。

多賀城にある貞山高校は昼間部・夜間部の2部制で、生徒たちは午前中から夜まで自分だけの時間割に合わせて登校してきます。そのためいつでも「おはようございます！」と挨拶をします。生徒一人一人の自主性を重んじた自由な雰囲気のある学校生活が貞山高校の特色であり、生徒はのびのびと高校生活を楽しんでいます。そんな個性的な貞山高校だけの魅力を、これから数回にわたってご紹介します。

今回は《前期卒業制度（9月卒業）》についてです。

「エ？日本なのに9月に卒業できるの！？」と驚かれると思います。それが宮城県では貞山高校だけですが、可能なのです。それは、「一日でも早く高卒の資格を取りたい」という生徒たちの切実な思いに応えるためです。

貞山高校は平成2年度に宮城県内初、全国でも6番目に単位制を導入した、昼夜2部制の定時制高校です。定時制というと4年で卒業と思いがちですが、「貞山高校は3年で卒業可能」です。どうしてかというと、昼間部と夜間部の授業時間の他に2時限の併修時間（夕方の授業）があるからです。これを勉強することによって、昼間部・夜間部どちらの生徒も3年で卒業することができます。実際に毎年半数以上の生徒が3年で卒業しています。

そしてさらに、「3年で卒業はできなかったけれども、4年はかけたくない」という生徒のために《前期卒業制度（9月卒業）》があります。これは半期科目を勉強することによって実現します。貞山高校では通常の通年科目授業（4月～3月）以外に、

- 前期科目：4月～9月の集中講座
- 後期科目：10月～3月の集中講座

と呼ばれる半期科目がたくさんあります。このうちの前期科目を勉強し合格することによって、前期卒業ができるのです。

では、前期卒業によってどのようなメリットがあるのでしょうか。およそ次のようなことがあげられます。

- 10月から予備校に通い、大学受験に専念できます。
- 10月入学を実施している専門学校に進学できます。
- アルバイト等で、進学のための学費を貯めることができます。
- 10月から社会人なることができます。
- 授業料が最後の年は半年分ですみます。

今年度は前期卒業式が9月30日に行われ、約10人の卒業生がそれぞれの目標に向かって貞山高校から巣立っていきました。

「普通の高校生活では満足できない」「自分の興味あるものにチャレンジしてみよう」、そして何より「一日でも早く高卒の資格を取りたい」と思っている中学生の皆さん。ニュータイプの貞山高校は皆さんのための学校です。

ぜひ、貞山高校のホームページにアクセスして、夢の扉を開いてください。

→ <ホームページはこちら> <http://teizan.myswan.ne.jp/>

■ 4 高校情報 ■

宮城県の高등학교からのお知らせを紹介するコーナーです。

□ 第二女子高等学校

| <（仮称）仙台二華中学校・高等学校「第2回学校説明会」を開催します>

本校は、平成22年4月、男女共学、中学校併設型の中高一貫教育校「（仮称）仙台二華中学校・高等学校」に生まれ変わります。これまでの歴史と伝統を引き継ぎながら、21世紀を担う品格と知性ある豊かな人材を育てるための教育計画を策定しています。

夏季休業中の8月10日に開催しました「仙台二華中学校・高等学校第1回学校説明会」には、中学校の部に約1850名、高等学校の部に約650名の児童・生徒のみなさん、保護者の方々においでいただきました。本校生徒約50名が運営スタッフとして参加し、司会進行や受付案内を務めたほか、校歌の合唱、新制服の披露を行いました。ご来場いただいた方々からは、「生き生きとした二女高生の様子から、新しい学校の校風がイメージできた」といった感想をいただきました。

12月20日（土）に仙台サンプラザ・ホール（仙台市宮城野区榴岡）で「第2回学校説明会」を下記のとおり開催します。10月下旬に、県内の公立小・中学校に案内のリーフレットを送付いたしますので、申込方法など詳しくはそちらを御覧下さい。多くの方々のご参加をお待ちしております。

- ◇ 仙台二華中学校「学校説明会」 …… 小学5年生とその保護者を対象。
12月20日(土) 10:00~11:30
教育方針, カリキュラム及び適性検査についての説明
- ◇ 仙台二華高等学校「学校説明会」 …… 中学2年生とその保護者を対象。
12月20日(土) 13:30~15:00
教育方針, カリキュラム及び学校生活についての説明
- なお, 今回の学校説明会は, 8月10日開催の第1回学校説明会と同じ内容です。

→ <くわしくはこちら> <http://www.nijo.myswan.ne.jp/>

■ 5 お知らせ ■

(1) 公立高校合同相談会を実施して

平成22年度の全県一学区化に向けて, 様々な疑問や相談にお答えするために, 7月~9月にかけて「公立高校合同相談会」を5会場(仙台, 気仙沼, 白石, 大崎, 石巻)で開催しました。あわせて約3,600人という多くの中学生, 保護者の皆様においでいただき, 改めて全県一学区となることに関して皆さんの関心が高いことが感じられました。

内容については各会場共通で, ①タイムテーブルに従って各高校が学校紹介(約15分)を行った「学校別説明会」と②各高校のスペースで個別の相談・質問に応じた「学校別相談コーナー」でした。

高校教育課でも「相談コーナー」を設け, 直接保護者の皆さん等から相談を受けつけるようにしました。いずれの会場でも「全県一学区になる時に推薦入試はどうか」という質問があり, 「入試のやり方は今と同じで推薦, 一般, 二次の形でやります」とお答えしました。中学2年生の皆さんの不安を少しでもなくすために, 平成22年度の高校入試については, 学区がなくなるだけで, あとは現在と同じであるということ, 今後も広くお知らせしていきたいと考えています。

また, 会場でのアンケート結果を見ますと「参考になった」との回答が多くあり, 来年度も実施したいと考えています。

なお, 各高校の学校紹介については, 高校教育課のホームページに掲載している①「公立高校ガイドブック」(各高校の学校紹介のページは「所在地」又は「学科」から検索できます), ②「公立高校ガイド(入試情報)」(平成21年度春の高校入試関係情報を含む各高校の特色をまとめたものです)をご覧ください。

《方法》 「宮城県教育庁高校教育課」で検索



「宮城県／教育庁高校教育課」をクリック

[アドレス] <http://www.pref.miyagi.jp/koukyou/>



①「平成20年度 宮城の公立高校ガイドブック」をクリック

②「公立高校ホームページ」をクリック



「見たい学校」をクリック … 各学校のHPのトップページへ



「公立高校ガイド(入試情報)」をクリック

(2)平成21年度宮城県公立高等学校入学者選抜事務説明会開催日程一覧

中学校の進路指導担当者を対象として、平成21年度宮城県公立高等学校入学者選抜要項を用いた入学者選抜事務説明会を下記のとおり実施します。

- 中部北地区 … 平成20年10月20日(月) 仙台市教育センター
- 中部南地区 … 平成20年10月27日(月) 仙台市教育センター
- 北部地区 … 平成20年10月29日(水) 大崎合同庁舎
- 東部地区 … 平成20年10月30日(木) 石巻合同庁舎
- 南部地区 … 平成20年10月31日(金) 大河原合同庁舎

(3)地域発信アクション校の「授業公開」について

「地域別授業力向上プロジェクト」という高校教育課の事業があります。これは「学力向上ステップアップ事業」の一つです。県内4地域、1地域あたり5教科(国・社・数・理・英)で、教科教育に係る校内研究、授業改善に取り組む研究実践校を募り、「地域発信アクション校」に指定し、研究実践にあたるものです。

多くの「地域発信アクション校」では10月～12月にかけて「授業公開」を予定しています。お近くの中学校の先生方もぜひご参加ください。

詳しくは、各高校からの案内及び各高校のホームページを参照してください。

○10月11日～11月12日の期間に実施予定の「授業公開」

- 10月15日(水) 宮城水産(社)
- 16日(木) 泉館山(数)
- 17日(金) 仙台三(理), 岩ヶ崎(国)
- 21日(火) 伊具(英)
- 27日(月) 柴田(理)
- 28日(火) 河南(国)
- 29日(水) 仙台二(理)
- 30日(木) 宮三女(理)
- 31日(金) 仙台東(国)
- 11月 4日(火) 松島(英)
- 5日(水) 古川工(数), 女川(国), 志津川(英)
- 6日(木) 涌谷(国)
- 11日(火) 名取(数), 仙台南(英), 宮城野(国), 中新田(社), 鹿島台商(国)
- 12日(水) 田尻(社), 気仙沼向洋(国)

■ 6 編集後記 ■

遠くに見える山々も秋色に変わりつつあります。

「高校教育課 情報メール」第7号はいかがだったでしょうか。今回は、県内の各高校から寄せられた各高校の特色ある取組等の情報とともに、この夏に実施した「公立高校合同相談会」の概要についてもお知らせしました。

中学生の皆さんにとって、どの高校を選ぶかは最も悩む問題だと思います。「高校教育課 情報メール」が、皆さんの高校選択に少しでもお役に立てるよう、内容をさらに充実させていきたいと考えていますので、よろしくお願ひします!

高校教育課 情報メール(メールマガジン)

○発行: 宮城県教育庁高校教育課 〒980-8423 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8-1

TEL: 022-211-3624 / FAX: 022-211-3696
